



アロエの花

令和元年度 12月号

# 学園だより

令和元年12月5日 発行

中央区立宇佐美学園

静岡県伊東市宇佐美545番地

## あっという間の2学期でした。

副園長 藤山由仁

11月の体験入園、授業参観にはご多用の中、多数の保護者の皆様にご出席をいただき、誠にありがとうございました。

体験入園児の保護者の皆様からは、「学園の皆さんの様子がよくわかった。」「全員が自立し助け合っている姿がたくさん見られた。」「寮で生活している様子が分かり、イメージしやすかった。」「集団生活でのルールを守る大切さもすべて素晴らしい。」など、たくさんの感想をいただきました。宇佐美っ子の頑張りとお保護者の皆様のご協力のおかげで有意義な時間となりました。また体験入園児童からは「食事がおいしかった。」「入浴で自分の下着を洗ったが、家でもやってみようと思う。」など、素敵な感想が聞かれました。ぜひ来年度からの入園を考えていただければと思います。

現在の学園では、男女仲よく協力し合っ学校や寮の時間を過ごしている場面が見られます。休み時間には、男女でボッチャの練習、放課後には神鳥先生とサッカーをしたり、一輪車をしたり、寮では今週末行われる寮の三大行事のうちの一つである「お楽しみ

会」に向けて企画したり、和気藹々過ごしている姿こそ宇佐美ならではの姿と感じます。

2学期を振り返りますと、9月と10月に台風が直撃し、保護者の皆様をはじめ卒業生にもご心配をいただきました。また運動会、体験入園と学園での充実した活動を通して、児童は大きく、たくましく成長しました。それぞれのチャレンジシップを胸に、本当に頑張りました。

あと20日弱で東京に戻る宇佐美っ子たち、保護者の皆様におかれましてはぜひたくさん話を聞き、少しでも成長の感じられるところを認め褒めてあげてください。それが宇佐美っ子にとって最高の「ご褒美」になります。そして、保護者の皆様から、改めてどんな「人」に育ってほしいのかを伝え、親子でチャレンジシップを共有できるようにしてください。つらいことがあったときこそ保護者の皆様からの言葉が何よりも児童の心の支えになります。児童が自信をもって帰京できるよう、しっかりと指導していきます。どうぞ、応援よろしく願いいたします。



競輪選手養成所見学

オリンピック日本代表監督 ブノワ・ベトゥ氏



連合音楽会

於：銀座ブロッサム